

# 臨床研修センターだより



Vol.32 2016.10.31

## ◆地域医療研修 京丹後市立弥栄病院

初期研修医は2年次の1ヶ月間、地域医療研修を行います。当院では経験出来ない事がたくさんあり、研修医にとってとても良い勉強になります。9月に研修を終えられた荒井先生・辻坂先生に、研修での様子を振り返って頂きました。とても充実した研修、休日だったようです。

研修初日、日本海をバックに。



内科カンファレンス



介護認定審査会



京丹後市立弥栄病院にて1ヶ月間地域研修をさせていただきました。医療環境や患者層など当院と異なる点多々あり、初めは戸惑うこともありましたが結果的に非常に充実した1ヶ月間を送ることができました。入院診療、外来診療双方において自己の裁量に任せられる要素が大きく、重責とともに大きなやりがいを感じました。また、在宅診療や対応不能症例の他院への転送など、これまで当院で経験したことのない事例も多数経験することができました。上級医の先生方や事務の方々も公私共に親切に面倒を見てくださり、大変感謝しております。超高齢化社会の到来が叫ばれている現在、こうした地域研修は今後の日本全体の医療体制を模索する上でも重要であると考えます。この1ヶ月間で得た新たな視座を自身の将来につなげていきたいと思えます。(荒井 宏之)

9月の1か月間、弥栄病院で研修をさせて頂きました。当直中に救急外来で対応して入院した患者さんは基本的にそのまま担当させて頂きました。当直中のマネジメントや病棟業務を自身が主体で行うのは初めてで、少し不安な部分もありましたが、当院での研修を生かして診療できたと思います。病院の周りとはとにかく自然がいっぱいで、車を運転していると野生の猿の群れが道をふさいでいることもありました!! 外食できる場所は結構多くて、毎日夕食は外食していました。特に新鮮な魚が美味しかったです。休日には丹後半島を海沿いにドライブしたり、天橋立まで繰り出したりしてenjoyしました。地元のママさんバレーにも参加しました(笑) 医療も余暇も本当に充実した日々でした。また行きたい!! (辻坂 勇太)

間人皇后・聖徳太子母子像



地元の看板のないモツ鍋屋さん

丹後ちりめん歴史館



付近の自然風景



## ◆救急オープンセミナー

当院では、毎週水曜日（偶数月第3水曜日を除く）に救急オープンセミナーが開催されています。講師は、医師・コメディカルとさまざままで、初期研修の基盤作りに役立つ内容となっています。

10月5日・10月12日開催分にも初期研修医の先生方が参加しており、その様子を撮影させて頂きました。救急当直でやむを得ず参加できない先生のために資料を持ち帰る先生、セミナー終了後に疑問点を解消するために講義の内容を振り返る先生、講師の先生へ質問しに行く先生など、積極的で熱心な姿を拝見出来ました。



## ◆臨床研修センター、引っ越しました

初期研修医室の引っ越しから遅れること1か月半。臨床研修センターも引っ越しました。以前の部屋より入口が開放的になり、壁1面がホワイトボードになったミーティングスペースも新たに設けられました。

1か月半の間、初期研修医室と距離があった事も先生方にご不便をおかけしていた部分もあったかもしれませんが、初期研修医室が隣になり連絡事項の伝達や提出物の回収もすぐ行えるので先生方と連携が取りやすくなりました。引き続き、先生方が研修に専念出来るようサポートしていきます。

（臨床研修センター事務 井上 智恵）

